

J S A F 理事会御中

2006年4月15日

審議のお願い

J S A F 外洋統括委員会委員長  
古川 保夫

外洋統括委員会では、国内公式レガッタ主催団体向け、および国際レガッタ参加艇への便宜供与のために、JSAF 公式レーティングルールとして、従来のIMS、ORC-C 両レーティングに加え、新たに英国RORC（ロイヤル・オーシャン・レーシング・クラブ）が管理・運用しているIRCレーティング採用の方向を決議いたしました。  
採用の理由は添付いたしました拙文「レーティングルールと計測に思うこと」をご参照いただきたく存じます。

本格的導入には今後時間をかけて、その受け入れ組織・人材・予算など検討する必要があります。また、現在のIMS・ORCC 採用レガッタとの調整などもあり、全国会員および関係団体の理解を求めることも必要と考えております。

すでに関西ヨットクラブは導入検討委員会を立ち上げ、RORCから講師を招き講演会・計測講習会などをおこなうなど具体的な検討作業に着手しております。準備整い次第、同クラブにおけますレガッタにおいてテストランをおこないたいとの構想も持っていると聞いております。また他外洋団体でも同クラブのテストランの成り行きに高い関心を持っているようです。

RORC側もこうした動きに呼応し、NAたるJSAFとの友好的な関係作りを希望し、具体的な契約についての提案である「同意書」案をJSAFに寄せています。私は関西ヨットクラブのテストランに協力するうえでも早い時期の契約の必要性を感じております。そして、今年を「テストラン」のための1年と位置付け、外洋統括委員会としても今後、慎重に準備を重ねて参りたいと存じます。合意書締結の作業の中で、添付のメモにも記されておりますように、理事会の承認を必要とする項目が含まれております。

言葉足らずではありますが、ここに「RORCとの契約」について理事諸兄のご審議をお願い申しあげる次第です。

どうぞご賢察いただき、本件へのご協力・ご理解をお願い申し上げます。

以上